

「IoT Technology 2017 (IoT 総合技術展)」に出展 「マルチ出力電源システム」など、IoT 機器用電源や電池を紹介



マクセルブース 外観イメージ

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、11/15(水)～17(金)にパシフィコ横浜で開催される「IoT Technology 2017」に出展します。

初出展となるIoT 機器用「マルチ出力電源システム」(2タイプ)および約10年間のバッテリー駆動が可能な「電子ペーパーサイネージ用電源システム」をはじめ、マクセルが長年培ってきた電池技術を搭載したIoT 機器用電源システムや各種電池を展示します。

1. 名称 組込み総合技術展&IoT 総合技術展 (主催:一般社団法人 組込みシステム技術協会)
公式サイト: <http://www.jasa.or.jp/expo/>

2. 会期 2017年11月15日(水)～17日(金) 10:00～17:00 ※16日のみ18:00終了

3. 会場 パシフィコ横浜(横浜市西区) /マクセルブース(ブース番号:B-58)

4. 入場 1,000円 (事前登録により無料。公式サイトよりお申し込みください)

5. 主な出展品

●マルチ出力電源システム MDタイプ 【参考出品、デモ実施】

3.3V、5V、12Vの3種類の出力を個別制御できる電源システム。センサーや通信機器の待機電力を抑制し、太陽電池や電源工事が必要だったIoTシステムを、一次電池だけで運用することが可能です。

●マルチ出力電源システム SDタイプ 【参考出品】

MDタイプ同様、電源システムがシステム全体の待機電力を抑えます。SDタイプは、ソーラーパネルとリチウムイオン電池を搭載しており、消費電力が大きいルーター用電源としても使用可能です。

●電子ペーパーサイネージ用電源システム 【コンセプト展示、デモ実施】

約10年間バッテリー駆動する、電子ペーパーサイネージのための通信機能付電源システム。マルチ出力電源システム同様、消費電力を抑制し、一次電池での長期運用が可能です。

●リチウムを使用しないコイン形二次電池 【参考出品、デモ実施】

(公称電圧1.5V、作動温度範囲0℃～+45℃)

リチウムを使用せず小型化、大容量、高出力をコイン形二次電池において実現。デモにてBLE通信、マイコン、センサーが動作する様子をご覧いただけます。

6. お問い合わせ先

マクセル株式会社 エナジー事業本部 新事業推進本部 企画部 TEL:075-956-4149

皆様のご来場をお待ちしております。

以上